



2012-13年度 ロータリー財団 地区補助金事業報告

グループ12 吉舎ロータリークラブ

● プロジェクト名 広島県三次市尾崎山公園にベンチがない為、
高齢者・障害者用に間伐材ベンチ設置する

● 日 時 2012年9月25日

● プロジェクト概要

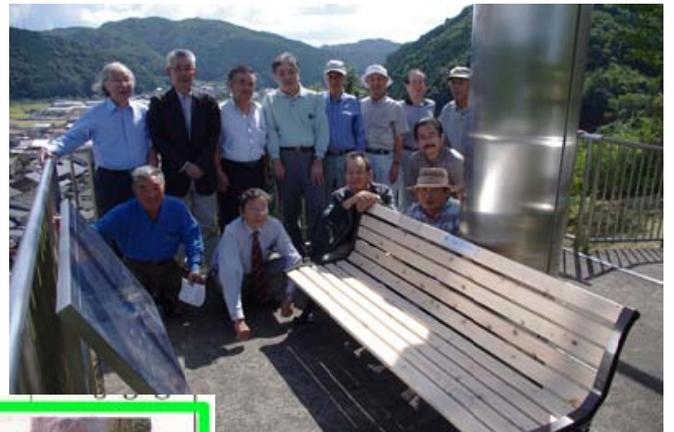


町の中心部に位置し風光明媚な尾崎山公園は、憩いの場として多くの市民から愛されてきました。しかし近年、訪れる人も徐々に少なくなり、この公園を以前の姿に復活させたいとの思いから、2011-12年度より環境保全のための継続事業「尾崎山公園再生プロジェクト」をスタートさせたところです。今回のプロジェクトは、この『尾崎山公園』に、高齢者や障害者が体を休めることのできるベンチが一脚も無く、市民からもベンチの設置を望む声が強かったことから、間伐材を使ったベンチ一脚を寄贈しようとするものです。

まず、ベンチ設置に向けて、会員による環境整備のための草刈りを実施。設置当日は、展望台へのベンチの固定と、高齢者及び身障者のための遊歩道整備を手分けして行いました。

また、当日は中国新聞の取材もあり、田原会長がインタビューを受け、翌日の朝刊にベンチ設置の様子が写真入りで紹介されました。

(2012年9月26日 中国新聞朝刊掲載)



尾崎山公園にベンチを寄贈
吉舎RC
三次市吉舎町の吉舎ロータリークラブが25日、同町の尾崎山公園にベンチを寄贈した。ベンチは長さ190センチ、高さ80センチ。街の中心部を一望できる頂上の展望台に設置した。費用は約15万円。

同クラブは、同公園をもっと訪れてもらおうと、昨年は桜の木を植樹するなど、公園の美化活動を続けてい

る。田原和彦会長(60)は「過疎高齢化が進むが、公園に足を運んでもらい、憩いの場にしてほしい」と話していた。

米の新型核実験 大使館に抗議文
三良坂の団体
三次市三良坂町の市民団体、三良坂平和を願う会が25日、米国による新型核実験への抗議文を、在日米大使館

プロジェクトの後、新聞記事を見た多くの人々がこの公園を訪れ、特にベンチを利用された高齢者・身障者の方々から賛同をいただいております。今後も引き続き環境整備を推し進め、公園の復活を期すべく実施していきたいと考えています。